

CentreCOM® 8224XL リリースノート

この度は、CentreCOM 8224XL をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1. ソフトウェアバージョン 2.0.0J

2. 本バージョンでの制限事項

2.1 RMON 機能について

 「オペレーションマニュアル」2-16 ~ 2-17 ページ

RMON alarm, event は、現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。

2.2 スタティック MAC アドレステーブルについて

以下の機能は、現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。

- スタティック MAC アドレス表示「All Static MAC Addresses」

 「オペレーションマニュアル」2-93 ページ

- スタティック MAC アドレスの追加・消去「Add MAC address/Delete MAC address」

 「オペレーションマニュアル」2-95 ~ 2-98 ページ

- マルチキャストアドレスの追加・削除「Add MAC address/Delete MAC address」

 「オペレーションマニュアル」2-100 ~ 2-103 ページ

- スタティック MAC テーブルの消去「Clear static MAC table」

 「オペレーションマニュアル」2-104 ページ

2.3 拡張モジュールについて

- 拡張モジュールを1枚のみ使用する場合は、上段のスロット(スロットA)に装着してください。

 「ハードウェア設置マニュアル」3-7 ~ 3-8 ページ

- AT-A15/SX・AT-A15/LX をご使用の際は、GBIC モジュールの取り外し、他の GBIC モジュールとの差し替えはしないでください。他の GBIC モジュールを装着した場合のサポートはしておりません。

2.4 SNMP 機能について

[Administration] メニューの [Reset and restart the system] 実行時(ソフトウェアリセット時)に出力されるトラップは、coldStart です。

2.5 設定変更時のご注意

システムの設定変更(ミラーリング機能設定をのぞく)を行った後は、[Main Menu] -> [Administration] とすすみ、[Reset and restart the system] を実行し、システムをリセットしてください。

2.6 Xmodem ダウンロード機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-26 ~ 2-27 ページ

[Administration] メニューの [XModem software update to this system] を実行後、ソフトウェアのダウンロードをやむをえず中断する場合は、電源ケーブルを接続しなおしてください。

2.7 1000BASE-X/1000BASE-Tアップリンクポートのポートトラッキング機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-52 ~ 2-54 ページ

1000BASE-X/1000BASE-Tアップリンクポートにおいて、ポートトラッキング機能は未サポートとなっております。

2.8 1000BASE-X/1000BASE-Tアップリンクポートのポートミラーリング機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-55 ~ 2-57 ページ

本製品のソフトウェア(プロトコルスタック部分)から送信されるパケット(BPDU、ARP reply、trap など)は、ミラーリングされません。

2.9 ポートミラーリング機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-55 ~ 2-57 ページ

本製品がミラーリングするパケットは次のとおりです。あらかじめご了承ください。

- Source port から送信されるパケットをミラーリングします。
- Source port で受信し、フォワード先のスイッチポートから送信されるパケットをミラーリングします。学習済みのユニキャストパケットについては、フォワード先のスイッチポートのタグ付き / タグ無し設定が Destination port にミラーリングされます。
また、Source port でシステム本体宛てに受信したパケット(Ping など)は、タグ無しパケットとしてミラーリングされます。

2.10 スパニングツリー機能について

IGMPスヌーピングが動作している環境で、スパニングツリー機能を使用することはできません。IGMPスヌーピング機能とスパニングツリー機能は併用しないでください。

2.1.1 送信フレームの統計情報「Multicasts」について

 参照「オペレーションマニュアル」2-14 ~ 2-15 ページ

[Ethernet statistics]メニューの「Transmit Statistics Graph」画面 / 「Total Good Transmits」画面において、他のポートで受信したソースアドレス未学習のユニキャストパケットは、「Multicasts」としてカウント表示されます。

2.1.2 ネットワーク上のシステムに対するダウンロード機能について

ネットワーク上の他のシステムにソフトウェアをダウンロードするための下記オプションは、バージョン 1.2.12J を搭載したシステムに対しては実行することができません。

- ☐ Update software in another system

 参照「オペレーションマニュアル」2-22 ~ 2-23 ページ

- ☐ Broadcast updated software in another system

 参照「オペレーションマニュアル」2-24 ~ 2-25 ページ

2.1.3 Ping テストについて

 参照「オペレーションマニュアル」2-29 ページ

Ping テストにおいて、対象となる機器が接続されているポートのケーブルを抜き差しした後、[Ping a remote system]を実行した場合、最長で約10分間通信ができなくなることがあります。

3. マニュアルの誤記訂正

3.1 ポートトランキングの設定について

 参照「オペレーションマニュアル」2-54 ページ

ポートトランキングの設定に関する記載に誤りがありました。以下のとおり訂正してお詫びいたします。

誤



複数のポートトランキングは設定できません。

また、ポート 4 ~ 7 やポート 15 ~ 20 のような、「Port for port trunk 1 ~ 5」のグループにまたがるポートトランキングは設定できません。

正



複数のポートトランキングは設定できません。

また、ポート 4 ~ 10 やポート 15 ~ 20 のような、「Port for port trunk 1 ~ 5」のグループにまたがるポートトランキングは設定できません。

ポート 4 ~ 7 は、「Ports for port trunk 1(01-08)」に属していますので、ポートトランキングの設定は可能です。

3.2 VLAN 最大設定数について



「オペレーションマニュアル」2-58 ページ

VLAN 最大設定数の表記に誤りがありました。以下のとおり訂正してお詫びいたします。

⑧ 2,047 個

⑨ 254 個